

10～11月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

96,568円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松用紙代) 19,720円
交通費(駐車場、燃料代) 16,520円
通信費(折込代、携帯電話代) 60,328円
支出計 24/10/1～24/11/30 96,568円

市政を考える

月刊武松

発行日
24/12/1

第223号

19400部発行

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)

人口増減の地域差

2021～2024 小田原駅周辺や宅地開発された地域で増加

市議会12月定例会の議案で、三の丸小学校の児童数増加による教室の改修等が提出されました。そこで、字別の人口増減等を調べてみました。

■人口増減の地域差(2021年と2024年の比較)

小田原市全体の人口は、18万8785人(2021)が18万5869人(2024)と、-2916人(-1.54%)となっています。

表1の人口増ランキングより、郊外の宅地開発された地域や、小田原駅周辺のマンション新設された地域が増えています。一方、表2の人口減ランキングでは、郊外、特に橋地域の減少が目立ちます。

表1 字別人口増ランキングベスト20

順位	字名	2021 11/1	2024 11/1	増減 人数	増減率 %
1	飯泉	5,914	6,081	167	2.82
2	小台	1,495	1,630	135	9.03
3	久野	11,185	11,315	130	1.16
4	高田	2,550	2,679	129	5.06
5	南鴨宮二丁目	2,292	2,419	127	5.54
6	栄町二丁目	864	989	125	14.47
7	城山一丁目	1,448	1,558	110	7.60
8	永塚	1,121	1,210	89	7.94
9	西酒匂三丁目	549	608	59	10.75
10	栄町三丁目	1,045	1,091	46	4.40
11	南町三丁目	973	1,019	46	4.73
12	南町一丁目	498	541	43	8.63
13	酒匂	809	852	43	5.32
14	本町一丁目	532	569	37	6.95
15	寿町四丁目	1,084	1,121	37	3.41
16	矢作	1,995	2,032	37	1.85
17	小船	1,364	1,401	37	2.71
18	清水新田	1,022	1,054	32	3.13
19	中新田	185	216	31	16.76
20	堀之内	2,219	2,245	26	1.17

表2 字別人口減ランキングベスト30

順位	字名	2021 11/1	2024 11/1	増減 人数	増減率 %
1	蓮正寺	7,770	7,526	-244	-3.14
2	板橋	3,504	3,278	-226	-6.45
3	中村原	3,093	2,924	-169	-5.46
4	小竹	2,538	2,374	-164	-6.46
5	前川	3,609	3,447	-162	-4.49
6	国府津※	5,674	5,515	-159	-2.80
7	扇町三丁目	1,202	1,044	-158	-13.14
8	曾比	4,980	4,846	-134	-2.69
9	酒匂四丁目	1,337	1,238	-99	-7.40
10	城山二丁目	1,167	1,078	-89	-7.63
11	浜町二丁目	697	613	-84	-12.05
12	中曽根	2,321	2,240	-81	-3.49
13	田島	2,758	2,677	-81	-2.94
14	鬼柳	516	440	-76	-14.73
15	本町三丁目	881	806	-75	-8.51
16	城山三丁目	1,255	1,185	-70	-5.58
17	扇町一丁目	2,965	2,896	-69	-2.33
18	飯田岡	5,047	4,979	-68	-1.35
19	酒匂一丁目	1,936	1,870	-66	-3.41
20	桑原	974	908	-66	-6.78
21	北ノ窪	1,951	1,888	-63	-3.23
22	風祭	1,009	949	-60	-5.95
23	東町二丁目	446	386	-60	-13.45
24	浜町四丁目	993	935	-58	-5.84
25	府川	1,192	1,134	-58	-4.87
26	穴部	1,404	1,346	-58	-4.13
27	早川	1,108	1,053	-55	-4.96
28	東町一丁目	1,666	1,611	-55	-3.30
29	扇町五丁目	1,495	1,441	-54	-3.61
30	南板橋	302	250	-52	-17.22

※表中の国府津は、丁目なしの区域

小学校児童数の推移見込み

■確実に減少する児童数

表3に各小学校児童数の推移見込みを減少数順に並べ替えたものを示します。おもて面の表2より、人口減は、市の縁辺部や主要駅から離れた所に目立つと書きましたが、小学校の児童数の予測からも、今後5年間の減少数に地域差があることがわかりました。

表3 小学校児童数の推移見込み (2024/2/1現在)

	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2029-2024	増減率 %
三の丸	634	564	552	509	458	413	-221	-9.83
豊川	572	519	497	484	458	422	-150	-7.86
国府津	473	430	424	389	374	369	-104	-1.34
足柄	425	392	378	367	345	329	-96	-4.64
下中	253	247	223	198	188	165	-88	-12.23
下曾我	151	130	112	98	90	80	-71	-11.11
芦子	488	466	477	452	447	420	-68	-6.04
桜井	437	415	404	408	383	370	-67	-3.39
千代	530	511	511	494	492	472	-58	-4.07
早川	135	119	110	101	96	85	-50	-11.46
山王	189	183	177	160	146	139	-50	-4.79
矢作	548	555	529	521	504	499	-49	-0.99
東富水	418	383	375	359	367	381	-37	3.81
久野	247	246	242	233	226	216	-31	-4.42
前羽	116	113	110	98	94	89	-27	-5.32
大窪	139	136	129	122	119	115	-24	-3.36
曾我	74	62	62	57	54	52	-22	-3.70
酒匂	321	314	324	309	299	301	-20	0.67
町田	276	270	276	270	265	260	-16	-1.89
富水	491	490	472	464	460	479	-12	4.13
報徳	330	325	340	342	330	319	-11	-3.33
新玉	142	138	134	130	127	134	-8	5.51
下府中	306	301	298	294	299	303	-3	1.34
富士見	441	438	441	450	452	442	1	-2.21
片浦	82	83	84	86	86	90	8	4.65
小学校計	8218	7830	7681	7395	7159	6944	-1274	-3.00

児童数減少の多い小学校順から、

三の丸小：-221人（-9.83%）

豊川小：-150人（-7.86%）

国府津小：-104人（-1.34%）

となっています。三の丸小と豊川小は、地域の人口が増加しても（表1）児童数が減少しています。

これは、児童のいない世帯の転入が増えているとみることができます。ただし、三の丸小学区では、6月に竣工した城山1丁目の190世帯のマンションや2028年に竣工予定の栄町2丁目の286世帯のマンションなどが見込みには算入されていません。

次の児童減少順は、足柄小、下中小、下曾我小、芦子小、桜井小となっており、小田原駅から1～2km離れた地域や郊外の住宅地に所在したものとなっています。

■単級学級校の増加

各学年1学級となりうる全校生徒210名以下の小学校が25校中7校から9校になる見込みです。中でも、曾我小については、2029年の児童数見込みが52人となりました。下曾我小、早川小、前羽小も90人以下となる見込みで、現在、小規模特認校として学区外からも児童を受入れている片浦小を下回ってしまいます。

■新しい学校づくり推進基本方針を策定

上記のように社会情勢の変化や新しい時代の学校教育へ対応するために設置した新しい学校づくり検討委員会からの答申を踏まえ、2023年12月20日の教育委員会定例会にて、新しい学校づくり推進基本方針を決定しました。

■お知らせ■

12月の議会報告会は、都合により中止します。
1月の月刊武松の発行配布は都合により中止します。



公式HP
月刊武松パナパナ他



X(twitter)
防災・感染症情報



facebook
日々の情報など



新しい学校づくり
推進基本方針概要版

